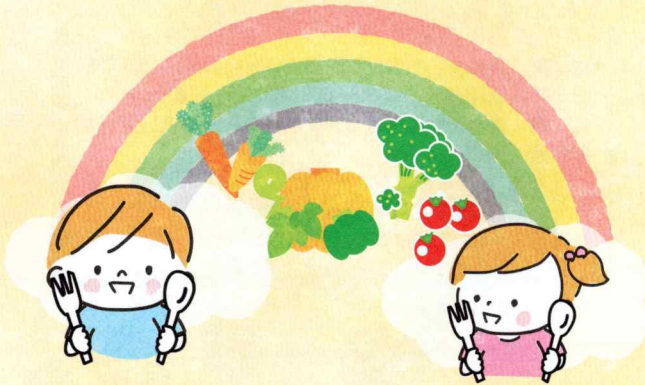




2019
9月1日号
vol.2

ファミサポ通信



食べ物の栄養やアレルギーへの理解を深めて食事提供を

7月6日サポート講習会報告

7月6～7日、糸島市健康福祉センターふれあいで、サポート会員講習会を開きました。2日間で延べ27名の参加者が、10時間の講習を通して、サポート会員になるための必要な知識などを学びました。テーマの一つ「子どもの栄養と食生活」では、講師に福岡大学西新病院の管理栄養士の齊藤ちづるさんを招き、お話をいただきました。

食事の取り方の基本として、「たんぱく質」「炭水化物」「ビタミン・ミネラル」といった栄養素の役割の話がありました。栄養素をバランスよく取り入れることが大切だと教わったうえで、

食事提供を伴うお預かりをする場合の注意点なども学びました。事例も上げながら「食物アレルギーの有無を確認して、その子が食べたことがあるものを準備するのがポイント」と齊藤さん。食事のことだけでなく、月齢・年齢別での成長による子どもへの接し方の注意点にも話が広がりました。齊藤さんのユーモアあふれるお話で、会場が笑い声に包まれる一方で、参加者は自身の食事を振り返るきっかけにもなったようです。今後お預かりするときに、子どもが安心して過ごせるように、成長に合わせた食事の準備やお預かりの環境を整えておくことなど、多くの大切な気づきが得られました。



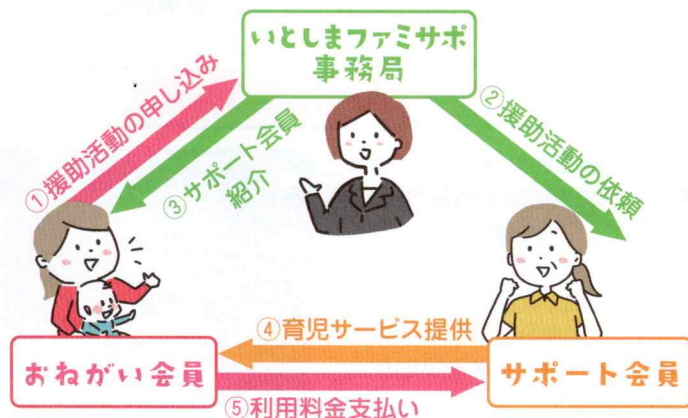
福岡大学西新病院の管理栄養士 齊藤ちづるさん



会場の様子



サポート会員の受講様子



ファミサポとは？

子育ての援助をしてほしい人(おねがい会員)と子育ての援助をしたい人(サポート会員)が会員となって、子どもの預かりなど、一時的に子育てを助け合う有償ボランティア事業を行っています。昔に比べて希薄になってきた地域の仲を取り持ち、「地域での子育て」を目指しています。



いとしまファミサポからのお知らせ

永野むつみさん講演会・交流会

「人形劇は子どもにとっておやつのようなもの。主食ではないけれど大切な栄養源」と子育てに「大切なもの」を届けるために全国各地で公演を行っている「人形劇団ひばりあむ」。その代表を務めるのが永野むつみさん。「小さな人」の力を信じて、かけがえのない子育ての時間をもっと楽しませよう」と、人形劇のほか講演活動も行い、温かな子育て論に全国にもたくさんのファンがいます。

いとしまファミサポでも、昨年の夏、講演会・交流会を行い、「子育てで余裕のない心にしみた」「見守る子育てをしたい」「自信をもらえた」「子育て中に聞きたかった」など、たくさんの反響が寄せられました。

そして、今年も永野むつみさんのお話を聞けることになりました。12月13日、「第2弾! 59点ママでいいじゃない〜」をテーマに講演会・交流会を行います。子育て中のお母さんをはじめ、サポート会員さんの援助活動にも役に立つはず。何より、心が温かくなって、優しい気持ちになりますよ。ぜひ、お楽しみに。



昨年の様子 永野むつみさん



子育てについて語り合った交流会

永野むつみ講演会・交流会

対象：おねがい会員、サポート会員、会員外のだれでも
日時：2019年12月13日(金) 10:00~12:00
会場：糸島市健康福祉センターあごら ふれあい交流室
参加費：無料
申込方法：参加希望の方はお電話、メール、LINE(ライン@登録者)でお申込みください。
※託児も予定しております(定員あり)。

顔合わせ交流会開催のお知らせ

両会員から大好評の「顔合わせ」を兼ねた交流会。2019年9月と2020年1月に地区を限定して開催します!

相互援助活動では、初めてマッチングされた会員同士の場合、事前に「顔合わせ」が必要です。「一度に複数のサポート会員と顔合わせはできないの?」

「登録はしたけど、知らない方に子どもを預けるのは不安…」



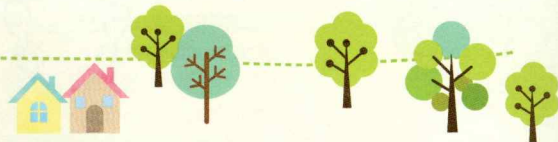
子どもについて詳しく聞き取るサポート会員

そんな皆さんの声から開催しているのが「顔合わせ交流会」です。交流会に参加することで、交流した参加者同士は顔合わせ済みとみなし、依頼の際に事前の「顔合わせ」が不要となります。大好評の交流会です。参加申込はお早めに!

※前原市街(前原、前原南、南風、東風、波多江、加布里校区)にお住まいの方は、いずれの会にも参加可能です。



サポート会員さんも一緒に手遊び



第4回 顔合わせ交流会 (旧二丈町・前原市街限定)

対象：旧二丈町、前原市街にお住いの両会員
日時：2019年9月21日(土) 10:30~12:00
場所：深江公民館 和室1・2

第5回 顔合わせ交流会 (旧志摩町・前原市街限定)

対象：旧志摩町、前原市街にお住いの両会員
日時：2020年1月25日(土) 10:30~12:00
場所：糸島市健康福祉センターふれあい(志摩中央公園前) ふれあい交流室

活動紹介

いとしまファミサポでは、「おねがい会員登録会」(おねがい会員になるために実施しているほか、会員や一般の方に向けたイベントを実施しています。ここで)

クレヨンを使って学ぼう! 「子どもの人権」

2019年5月22日
糸島市健康福祉センターあごら 視聴覚室

公開講座



佐藤さんの話にはだれもが引き込まれます

「子どもの人権」を通して、人間の多様性を学び、子どもとの関わり方をみんなで考えようと公開講座を行いました。「人権」といっても、絵を描いたり、色を塗ったりの楽しい講座。当法人理事で福岡教育大学などで教鞭を執っている佐藤倫子さんを講師に、自分と隣の人との違いから多様性を実感したり、子どもの権利条約について意見交換し理解を深めたりと、難しく考えがちなテーマを身近な問題として学びました。



同じ線画に色を塗ってみたら…みんな違う!

サポート会員さんインタビュー

お預かり事例紹介



宮久 明実さん
取材日：2019年7月4日

子育て中の親の目線でサポート。 親子ともども楽しい時間を

宮久明実さんは他市在住の友人からファミサポのことを聞き、興味を持っていた頃、糸島市の広報でファミサポの始動を知りました。社会人、大学生、小学生の3人の子どもがいる宮久さん。「自分の子育ての経験を生かしたい」とサポート会員の登録をしました。

宮久さんがサポートしたのは、3歳の男の子のお母さん。下の子が予防接種と定期健診を受ける間に2度、自宅でのお預かりをしました。

小学生の男の子を子育て中の宮久さんは、子どもと遊ぶのが慣れっこ。戦隊ごっこ、折り紙、風船遊びなど、男の子がや

りたがる遊びを一緒に楽しみました。迎えに来たお母さんとは、保育園や近隣の遊び場などの子育てトークで大盛り上がり。帰り際も、男の子からは「もっと遊びたい!」、お母さんからは「サポートしてくれる人がいるというだけで、安心できます」との声をもらいました。「“次のお預かりはいつかな?”と、楽しみが増えました」と笑顔で話す宮久さん。「責任感はありますが、気負わず預かるようにしています。お母さんたちも気軽に利用してほしいですね」とサポート会員としての思いを語りました。

会員の声

ファミサポ 利用しました



ファミサポで 援助活動しました



おねがい会員

人見知りする子なのに、サポート会員さんにはとても懐いてくれて安心しました。いつも当たり前のように子育てしている中、サポート会員さんが「お母さんとしてよく頑張っているね」とねぎらいの言葉をかけてくれて、とてもうれしかったです。

おねがい会員

子どもを保育園へお迎えに行ってもらった際に、ニコニコして子どもの名前を呼んで迎えてくれ、家でも風船で遊んでもらい、子どもがとても喜んでいました。本当のばあばのように温かく接してくれて安心して預けることができました。

サポート会員

お子さんを預かっている間ずっと泣いていましたが、私にすがりつくようになってきて、とてもかわいかったです。4回目の預かりで、最後の30分ほどは泣かずに過ごせて、初めて泣いていない顔を見た時はとてもうれしかったです。

サポート会員

預かる前は責任の重さを実感し不安でしたが、実際に預かってみて、「預かることは楽しい!」が「預かることは楽しい!」に変わりました。預かったお子さんに、安全に、自由に、興味のあることで過ごしてもらうことが私の目標です。

は参加が必要です)や、サポート会員になるための「サポート会員講習会」を定期的に、今年度実施した内容をご紹介します。

顔合わせ交流会(旧前原市対象)

2019年6月20日
糸島市健康福祉センターあごら ふれあい交流室



「あのね…」「うんうん」

旧前原市在住の会員を対象にした「顔合わせ交流会」を開催。初めての地域別交流会でしたが、たくさんの参加者で大盛況でした。

糸島市子育て支援センターの嶋田千春先生と「親子ふれあい遊び」をみんなで楽しんだあと、お茶を飲みながら、わいわい交流。先輩ママのサポート会員に子育て相談する人や、預かってもらう場合のことなど、話したいことがたくさん! あっという間の1時間半でした。



みんな仲良くなったよ〜

2019年度 行事予定

	会員向け	会員外	
		サポート会員講習会	おねがい会員登録会
9月	顔合わせ交流会／21日 深江公民館 (旧二丈地区などの両会員)		10日 志摩館
10月		24日、25日、29日、30日 志摩館	1日 あごら
11月	スキルアップ講習／交流会／19日 ふれあい(サポート会員向け)		30日 志摩館
12月	永野むつみ講演会・交流会(全会員・会員外)／13日 あごら		
1月	顔合わせ交流会／25日 ふれあい(旧志摩地区などの両会員)		14日 志摩館
2月		20日、21日、25日、26日 志摩館	6日 あごら
3月			11日 志摩館

※サポート会員講習会はサポート会員になるための講習会ですが、現サポート会員の方もフォローアップとして受講可能です。※いずれも参加申込が必要です。
 ※変更になる可能性もありますので、詳しくは、ホームページで確認いただくか、お電話でお問合せください。

主な援助活動内容

※利用回数の多い順

- 幼稚園・保育所の保育開始前や終了後の送迎や預かり
- 保護者のリフレッシュ・習い事時の送迎と預かり
- 幼稚園・保育所への送迎
- 保護者や他の子どもの通院・健診の際の預かり
- 保護者の病気、急用等の場合の預かり
- 冠婚葬祭や他の子どもの学校行事の際の預かり
- 保護者の就労の場合の預かり
- 学校・幼稚園・保育所の休みの時の預かり
- 本格利用前の慣らしの預かり
- その他



みなさん、こんな時に
利用されています！

- ▶ 週末の引越し準備のためのお預かり
 - ▶ 結婚式準備のためのお預かり
 - ▶ スキルアップの勉強時間確保のためのお預かり
 - ▶ 保護者の病気療養中のお預かり
 - ▶ 産後の保育園・幼稚園へのお迎え
 - ▶ 上の子の親子レク参加のためのお預かり
 - ▶ 妊婦健診の際のお預かり
 - ▶ 下の子の健診の際の上の子のお預かり
- など… どんな理由でも利用できます！

会員数
会員総数 **206名**
(2019.7月末現在)

おねがい会員……139名
サポート会員……58名
どっちも会員……9名

ファミサポからのお知らせ

- ★顔合わせの際の、「事前打ち合わせシート」の使用方法が変更になりました。おねがい会員は、必ず記入した「事前打ち合わせシート」をもとに打ち合わせを行ってください。「事前打ち合わせシート」は、ホームページからダウンロードできる他、いとしまファミサポ事務局でも配布しています。
- ★最近高齢者をはじめとした重大な自動車事故が相次いでいます。送迎で自家用車を使用するときには、十分に注意を払って運転してください。

おねがい会員の方へ

- 預かり・送迎などの援助の依頼は、必ず「おねがい会員」がセンターに電話してください(前日17時まで受付可能)。事前にセンターに連絡せずに行われた援助活動には保険が適用されません。
- 初めて依頼されるときは、サポート会員とのマッチングや事前の顔合わせが必要になりますので、日程に余裕をもって依頼してください。

サポート会員の方へ

- 相互援助活動報告書は活動日の翌月3日までにセンターへ提出してください。同じ月に複数回活動された場合はその月の報告書をまとめて提出していただいで構いません。

すべての会員の方へ

- パソコンからの受信可能なメールアドレスをお持ちの方は、登録をお願いします。講習会や交流会のお知らせ等に使用させていただきます。

【メールアドレスの登録方法】 info@itofamisapo.com宛てに、会員番号と氏名を記載して、メールを送信してください。

なお、携帯やスマホの迷惑メール対策をしている方は、メールが届かないことがあります。ファミサポのメールアドレスを受信可能に設定してください。

編集後記

先日、保育園から中学生頃までの図工作品を発見！保管してくれていた母に感謝です。皆さんも子どもの作品は取ってあげてくださいね。ウン十年ぶりの再会は感激ものです。(上原)

10月から産休に入ります。待機児童が多い糸島で、4月に無事復帰なるか?!サポート会員の皆さん、わが子がお世話になるかもしれません。どうぞよろしくお願いいたします!(立谷)



糸島市ファミリーサポート(いとしまファミサポ)
〒819-1392 糸島市志摩初30 糸島市交流プラザ志摩館3F
電話・FAX **092-332-8717**
相談窓口/月曜～土曜 10:00～17:00
メール: info@itofamisapo.com
ホームページ: <https://www.itofamisapo.com>

